



2025年3月 ヤンチャロー・ミクローシュ特集 Vol.2

Jancsó Miklós

Vol.2

新文芸坐シネマテーク



故郷への道 / 対決 / 赤と白





ヤンチョー・ミクローシュ

Jancsó Miklós

1921年生まれ。法律を学んだ後、第二次世界大戦に従軍。短期間捕虜となる。戦後、ブダペストで映画を学び、ニュース映画の撮影を開始。1958年に長編映画監督デビュー。1965年に撮った『密告の砦』がカンヌ国際映画祭で上映され国際的な大成功を収める。1968年の『赤と白』もカンヌに選ばれたが、映画祭自体が中止になった。『赤い賛美歌』ではカンヌで監督賞を受賞。ダイナミックでスタイリッシュな演出と極端な長回し、滑らかに移動し続けるカメラワークを特徴とし、自国の歴史をシンボリックに描くことも多い。タル・ペーラはヤンチョーをハンガリー史上最高の映画監督と呼び、ヨルゴス・ランティモスは『赤と白』を生涯で見た最高の映画と語る。2番目の妻は映画監督のメーサーロシュ・マルタ。2014年に92歳で亡くなった。

新文芸坐シネマテーク vol.49 / ヤンチョー・ミクローシュ vol.2

『故郷への道 リストア版』

Igy jöttem

1963 / 洪 / 98分 / デジタル



監督:ヤンチョー・ミクローシュ
脚本:ヘルナーディ・ジュラ/ヴァダース・イムレ
撮影:シヨムロ・タマーシュ
編集:ファルカシエ・ゾルタン
出演:コザーク・アンドラシュ/セルゲイ・ニコネンコ /ゲラ・ゾルターン/マダラシュ・ヨージェフ

第二次世界大戦末期の1945年春、ロシアの捕虜だった17歳のヨージェフは祖国ハンガリーに脱出するため徒歩で向かうが、繰り返しロシア軍に捕まってしまふ。隔離された農場に送られた彼は、若いロシア兵の酪農作業を手伝うことになった。やがて言葉が通じない二人の間に友情が芽生えていく。

『対決 リストア版』

Fényes szelek

1969 / 洪 / 82分 / デジタル



監督・脚本:ヤンチョー・ミクローシュ
脚本:ヘルナーディ・ジュラ
撮影:シヨムロ・タマーシュ
編集:ファルカシエ・ゾルタン
出演:ドラホタ・アンドレア/コザーク・アンドラシュ/パラソヴィッツ・ラヨシュ/マダラシュ・ヨージェフ

人民大学ネコシュの熱狂的若者たちは、田舎の神学校に潜入し、共産主義の必要性を説く。だが彼らを送り込んだ共産党は即時的効果を求め、カトリック学生たちを逮捕する。党の横暴に抗議する若者たちのリーダーは追放され、少女たちが後を引き継ぐが、彼女たちも状況を変えることはできなかった。

『赤と白 リストア版』

Csilagosok, katonák

1967 / ソ・洪 / 91分 / デジタル



監督・脚本:ヤンチョー・ミクローシュ
脚本:ヘルナーディ・ジュラ/ギオルギ・ムディヴァニ
撮影:シヨムロ・タマーシュ
編集:ファルカシエ・ゾルタン
出演:マダラシュ・ヨージェフ/ティボル・モルナル/コザーク・アンドラシュ

1918年、ロシア。第一次大戦で捕虜になったハンガリー人たちがロシア革命に巻き込まれる。彼らを挟んで、白軍(反革命軍)は赤軍(革命軍)を虐殺し、赤軍もまた白軍を皆殺しにする。革命の理想も愛国心もなく、戦争ではただ人々が無意味に果てしなくゴミのように殺されていく。

開映 終映

3.14 [金] 19:40 21:20 故郷への道 リストア版

3.21 [金] 19:40 21:05 対決 リストア版

3.28 [金] 19:40 21:10 赤と白 リストア版

各日上映後に映画批評家・大寺眞輔さんの講義が60分程度ございます

料金:2000円均一

チケット:上映1週間前の0:00よりオンラインにて販売(劇場窓口は9:00より販売)

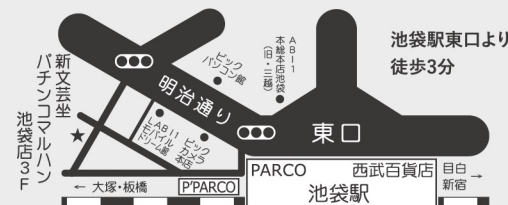
※各種割引:会員、U22(22歳以下)、シニア、障がい者
※オンライン購入は新文芸坐公式HPよりご利用ください
※上映素材の状態によっては、映像にお見苦しい点がございます

感動はスクリーンから

新文芸坐

03-3971-9422
www.shin-bungeiza.com
twitter:shin_bungeiza

東京都豊島区東池袋1-43-5
マルハン池袋ビル3F



共催:IndieTokyo 協力:Directors Univ

大寺眞輔

映画批評家、早稲田大学・日大芸術学部講師。「キネマ旬報」「文藝界」「カイエ・デュ・シネマ・ジャポン」などで映画批評を執筆。著書に「現代映画講義」など。IndieTokyo主宰。

